



# のむらだより



発行所・医療法人社団 秀和会 野村医院 〒660-0823 尼崎市大物町1丁目9-25 TEL:06-6481-4207 FAX:06-6401-6392 http://www.shuwakai-nomura.or.jp/ 発行人・平野 学



## 地域交流

### 昨年が続いて屋台を出店

#### 大物主神社例祭

大物主神社・いなり寿司の屋台も出店し例祭（大物宮まつり）が七月二十一日に行われました。かき氷やかき氷やかき氷も子どもたちに喜ばれていました。

午後七時からは、からたち幼稚園の和太鼓「ドドンコクラブ」の奉納演奏もあり、盛り上がりました。ハウスのむらの利用者さんたちも一緒に参加し、和太鼓演奏を楽しんでいました。

地域に根差す医療機関・介護施設として地域のお祭りに参加し、一緒に楽しめて良かったと思います。暑い中、ハウスのむらのボランティアさん準備からお手伝いいただき、本当に助かりました。来年もよろしくお願ひします。

総務 水岡 直美



### 夏期診療時間変更のお知らせ

下記の期間、診療時間が変更となります。午後の診療時間が短くなりますので、ご注意ください。

8月14日(月)～19日(土)

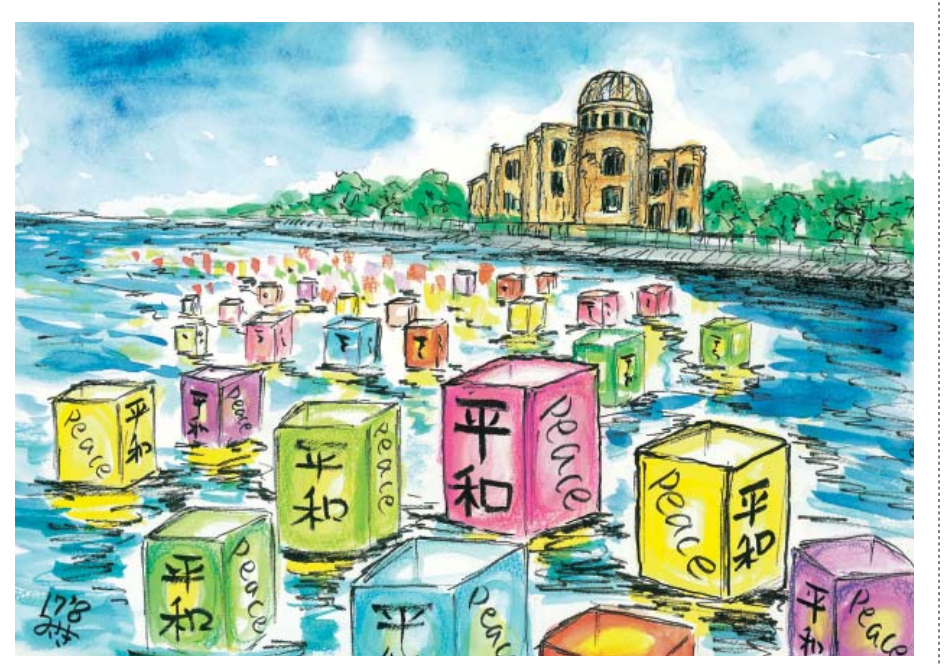
午前診療：午前9時～12時  
午後診療：午後2時～4時

\*上記の期間、リハビリ・送迎は午前のみ。12時までの受付となります。



8月19日(土)の整形外科は午後2時～4時の診療となります

ご迷惑をおかけしますがよろしくお願い致します。



願いはひとつ

みさき漁

### ふれあい

七月七日、国連本部で核兵器禁止条約が採択。国連加盟国の六三％に当たる一二二か国が賛成。被爆者の声が生んだ国際条約の成立です。核保有国や日本は不参加。歴史を振り返ると、アメリカは一九四五年（昭和二十年）八月六日、広島にウラン爆弾を、九日には、長崎にプルトニウム爆弾を投下。当時だけでも二〇万人以上の市民が犠牲になり、その数倍の被爆者が出た非人道的行為です。『原爆投下部隊』（工藤洋三・金子力共著）によれば、アメリカは一九四四年十月には、原爆を実験場にする計画を策定。一九四五年五月には投下目標都市として広島、京都、新潟を選定。六月には小倉を、七月には長崎を追加。七月二十日～八月八日の間に、日本各地に模擬原爆（パンキン爆弾）四二発を投下して、本番への予行訓練もしています。その犠牲者も多数です。アメリカの無慈悲な戦争政策が、その後も続いたことは皆さんご存知の通り。罪のない庶民の命を蔑ろにする戦争には反対です。次世代の命を守るためにも平和が一番です。(S・Y)